施設名：

2026年3月作成
E20936 01

参天製薬株式会社

Santen

知っていますか？

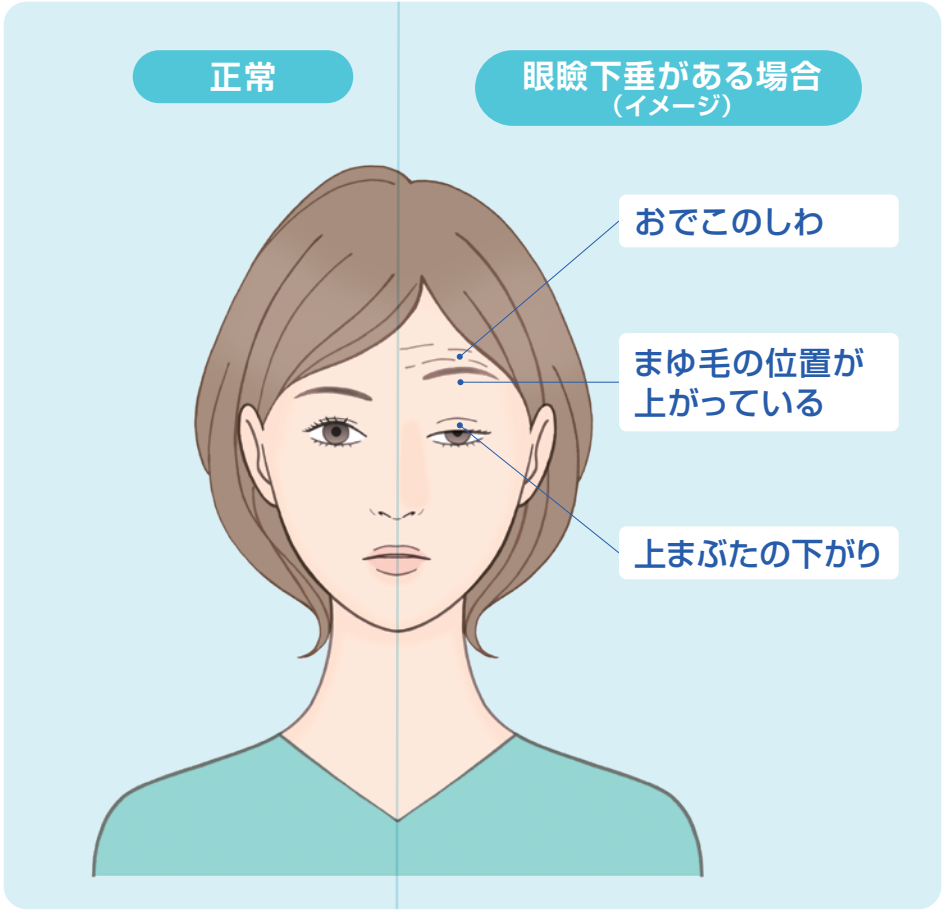
眼瞼下垂（がんけんかすい）

監修　京都府立医科大学 眼科　講師
渡辺　彰英 先生
くろしお眼科・形成クリニック　院長
三村　真士 先生

眼瞼下垂ってどんな病気?

眼瞼下垂とは

眼瞼下垂とは、上まぶたが下がって目が開きにくくなる状態をいいます。
目が開きにくいため、目を開けようとして無意識にまゆ毛を上げたり、おでこにしわを寄せたりすることがあります。
眼瞼下垂は大きく先天性と後天性に分けられます。



眼瞼下垂の症状

上まぶたが下がることで、**見えかたへの影響**、**見た目の変化**、**身体への影響**などが起こることがあります。
後天性眼瞼下垂の治療は、これらの症状を改善することを目的に行います。
眼瞼下垂のチェック項目にあてはまり、気になる症状がある方は、眼科医にご相談ください。

	症状
見えかたへの影響	☐ 目を開けづらい ☐ 見えづらい ☐ 目が疲れる ☐ ものを見る時におでこやまゆ毛、上まぶたに力が入る ☐ あごを上げて見てしまう
見た目の変化	☐ 以前に比べて上まぶたが下がってきた ☐ 左右の上まぶたの開き具合が違う ☐ おでこのしわが増えた（まゆ毛の位置が上がっている） ☐ 疲れて見える ☐ 眠そうに見える
身体への影響	☐ 上まぶたが重たく感じる ☐ 頭痛がある ☐ 肩こりがある







後天性眼瞼下垂にはどのような種類がある の?

上まぶたを上げる筋肉の力が伝わりにくくなるもの

上まぶたを上げるはたらきをする筋肉の力が、まぶたに伝わりにくくなることによって生じるものを腱膜性眼瞼下垂といいます。(詳しくは6ページ)

主な原因に、加齢やハードコンタクトレンズの長期装用、眼科の手術などがあります。後天性眼瞼下垂の多くがこのタイプのものです。



上まぶたを上げる力が弱くなるもの

神経や筋肉に異常があると、上まぶたを上げる力が弱くなることがあります。これは、脳や神経から筋肉に「まぶたを上げる」という命令がうまく届かない、あるいは筋肉そのものが弱くなる場合に起こります。原因には、動眼神経麻痺や重症筋無力症、筋ジストロフィーなどがあげられます。治療の基本は、原因である病気そのものを治していくことです。

上まぶたの動きが制限されるもの

けがで上まぶたを動かす組織が傷ついたり、腫瘍や腫れでまぶたが押されて動きにくくなることで、目が開きにくくなることがあります。けがの場合は損傷した組織を修復する手術、腫瘍や腫れの場合は原因を取り除く治療が基本となります。

眼瞼下垂と似た症状がでるもの

加齢にともなって上まぶたの皮膚がたるんだり、まぶたには異常がなくても顔面の神経麻痺によってまゆ毛が下がった状態になったりすると、まぶたが下がっているように見えることがあります。

これらは偽眼瞼下垂といいます。原則、それぞれの原因を取り除く治療を行います。

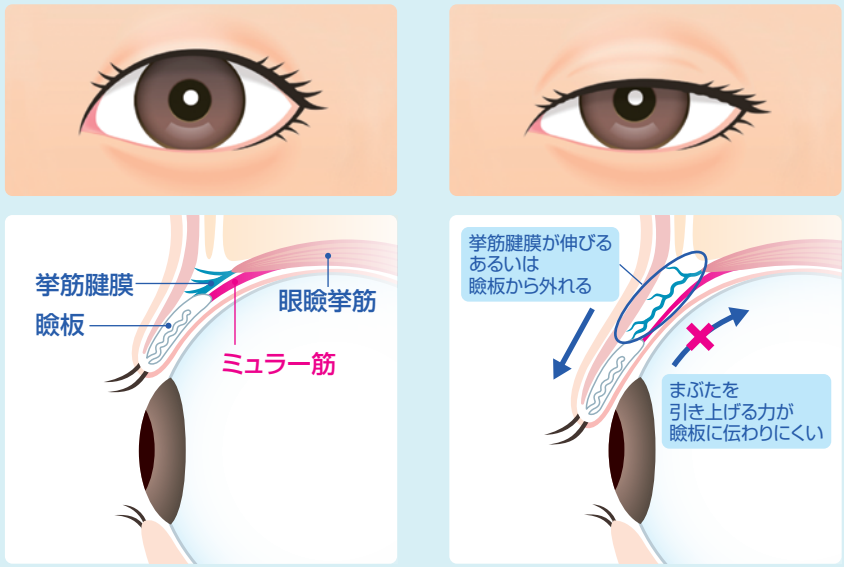
眼瞼下垂について知っておきたいポイントは？

後天性眼瞼下垂が起こるしくみ－腱膜性眼瞼下垂の場合－

上まぶたには眼瞼挙筋やミュラー筋と呼ばれる筋肉があり、それによってまぶたが上がります。

腱膜性眼瞼下垂では、まぶたを上げる筋肉のはたらきや筋肉につながる神経のはたらきは弱くないものの、その筋肉の力が伝わりにくくなるため、まぶたが上がらず、下がった状態になります。

眼瞼下垂が起こるしくみ（イメージ）
－腱膜性眼瞼下垂の場合－



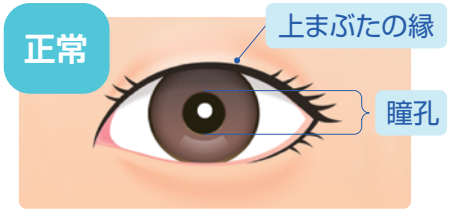
上まぶたを上げる筋肉の力が瞼板（けんばん）に伝わっている状態

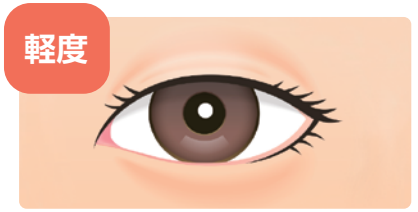
上まぶたを上げる筋肉の力が伝わりにくい状態

眼瞼下垂の程度

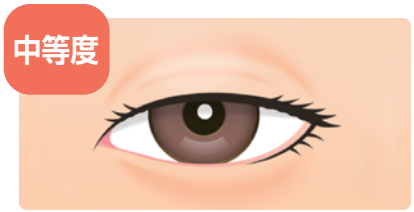
上まぶたの縁（ふち）の位置によって、程度の分類ができます。

程度が強くなると、瞳孔がまぶたに覆われて見えづらくなります。

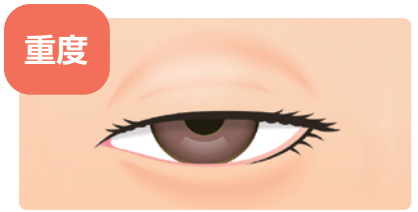




上まぶたが瞳孔にかからない



上まぶたが瞳孔に少しかかる



瞳孔の中心辺りまで上まぶたが下がっている

眼瞼下垂の治療方法

眼瞼下垂の治療方法は大きく分けて、薬物治療と手術の2つがあります。

なお、他の病気が原因で眼瞼下垂になっている場合は、その病気の治療が優先されることがあります。

いずれも上まぶたを持ち上げる力を強めることによって、眼瞼下垂による症状を改善します。症状の程度に応じて治療を実施するかどうか、どのような治療方法にするのかが選択されます。詳しくは眼科医にご相談ください。